

解説 1

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 複合関係代名詞には *whatever*、*who(m)ever*、*whichever* がある。
関係代名詞 *what*、*who(m)*、*which* に *-ever* がついたもの。関係代名詞 *that* にこの用法はない。
- 複合関係代名詞は名詞節を導く。関係代名詞と同様だが、先行詞は必要としない。
- *what* happened 「起こったこと」（主格の関係代名詞。もともと先行詞を要さない）
→ □ *whatever* happened 「起こったこと何でも」（複合関係代名詞。強調的）
- the option (*which*) you choose 「あなたが選ぶ選択」
（目的格の関係代名詞なので省略可。先行詞は the option）
→ □ *whichever* option you choose 「あなたが選ぶ選択のどちら（どれ）でも」（複合関係形容詞）
※続く名詞 option を修飾しているので、この *whichever* は〈複合関係形容詞〉という。
- □ *whichever* you choose 「あなたが選ぶどちら（どれ）でも」（複合関係代名詞）
- a person *who* wants to learn 「学びたい人」（主格の関係代名詞。先行詞は a person）
→ □ *whoever* wants to learn 「学びたい人は誰でも」（複合関係代名詞）
- a person (*who(m)*) you ask 「あなたが尋ねる人」（目的格の関係代名詞。省略可）
→ □ *who(m)ever* you ask 「あなたが尋ねる人は誰でも」（複合関係代名詞）
※動詞 ask の目的語なので目的格となるが、実際には主格の *whoever* を使うことが多い。
- 【重要】 複合関係代名詞は「たとえ～しても」という〈譲歩〉の意味の副詞節を導く。
No matter ～とするのは口語的表現。
- *Whatever* [No matter *what*] she wants, her father won't do anything.
「(たとえ) 何を彼女が欲しがろうとも、彼女の父は何もしないだろう。」
- *Whichever* [No matter *which*] you choose, the result will be the same.
「どちらをあなたが選ぶとも、結果は同じだろう。」
- *Who(m)ever* [No matter *who(m)*] you ask, you should always be polite.
「誰にあなたが尋ねようとも、常に礼儀正しくするべきだ。」

A 演習 1：基本問題 和訳しなさい。

1. He says whatever he wants.
「
」
2. Whoever comes will be welcomed.
「
」
3. Whatever happens, I won't be surprised.
「
」
4. No matter which way you go, that's your choice.
「
」

演習 1：解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

1. 「彼は言いたいことを言う（人だ）。」 ※ *whatever* he wants は、say の目的語にあたる名詞節で、*whatever* he wants to say 「彼の言いたいこと何でも」を簡略化した表現。現在形なので、「彼」の生来的な性格を表している。
2. 「来る人は誰でも歓迎されるだろう。」 ※ *Whoever* comes は主語にあたる名詞節。
3. 「(たとえ) 何が起きても私は驚かないだろう。」
※ *Whatever* happens は譲歩を表す副詞節で、no matter *what* happens に言い換えられる。
4. 「(たとえ) あなたがどちらの道に進もうとも、それはあなたの選択である。」 ※ *No matter which* way you go は譲歩を表す副詞節。複合関係詞では *Whichever* way you go となるが、この場合の *whichever* は、名詞 way を修飾する複合関係形容詞。なお、譲歩を表す副詞節において動詞に助動詞 *may* がつくことがあるが、文語的な表現。半々の可能性を推量的に表すもの。

解説 2

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 複合関係副詞には whenever、wherever、however がある。
関係副詞 when、where、how に -ever がついたもの。関係副詞 why と that にこの用法はない。
- 【重要】複合関係副詞は〈譲歩〉の意味の副詞節を導く。No matter ～とするのは口語的表現。
- Her son follows **wherever** [no matter where] she goes.
「彼女の息子は、(たとえ) 彼女がどこに行こうとついてくる。」
- **Whenever** [No matter when] you want to restart, I'm ready.
「あなたがいつ再出発したいとしても、私は準備できている。」
- **However** much [No matter how much] I study, I can't ace a math exam.
「どんなに勉強しても、数学の試験で満点が取れない。」
- [参考] whenever、wherever、however は、〈譲歩〉以外の意味を持つことがある。
- **Whenever** you're in trouble, I'll help. 「あなたが困っているときはいつでも、私が手伝います。」
※この Whenever は、接続詞 when 「～のとき」の強調的な意味とも解釈できる。
時を表す副詞節になるので、未来のことでも現在形で表すのは when と同様。
- **Wherever** he appears, people gather. 「彼が現れるところはどこでも、人々が集まる。」
※この Wherever は、接続詞 where 「～のところ」の強調的な意味とも、譲歩とも解釈できる。
「彼がどこに現れようと、人々が集まる。」(譲歩的な訳)
- You can live **however** you want. 「人は(どのようににでも)好きなように生きられる。」
※この however は、how 「どのように」の強調的な意味と解釈できる。

B 演習 2：基本問題 和訳しなさい。

- No matter where they are from, we should be kind to them.
「
」
- Whenever I visit her, she's not home.
「
」
- No matter how hard he tried, the bottle cap wouldn't open.
「
」
- She gets lost wherever she goes.
「
」

演習 2：解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 「彼らがどこの出身だとしても、私たちは彼らに親切にするべきだ。」 ※ No matter where の節は譲歩を表す副詞節で、Wherever に言い換えられる。
- 「私がいつ彼女を訪ねても、彼女は家にいない。」
※ Whenever の節は譲歩を表す副詞節。No matter when に言い換えられる。
- 「彼がどんなに懸命に試しても、その瓶のふたはどうしても開かなかった。」 ※ No matter how hard の節は譲歩
- を表す副詞節で、However hard に言い換えられる。この hard は副詞だが、例えば however tired I am 「どんなに疲れていても」など、(however + 形容詞) となることもある。
- 「彼女は行く先々で迷子になる。/ 彼女はどこに行っても迷子になる。」 ※前者は接続詞的な訳、後者は譲歩的な訳。

年 組 番 氏名

実施日 年 月 日

A	/4
B	/4

検印